



平成 29 年 11 月 11 日

各 位

会社名 株式会社 マルマエ
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一
(コード番号: 6264 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部長 藤山 敏久
(TEL. 0996-64-2900)

平成 29 年 10 月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、この一環として、下記のとおり平成 29 年 10 月度の月次受注残高を開示いたします。

記

1. 月次受注残高 (百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
半導体分野	552	65.8%	△2.7%	107.1%
F P D分野	283	33.8%	10.0%	137.6%
その他分野	3	0.5%	△32.2%	△45.8%
合計	839	100.0%	1.0%	113.7%

2. 月次受注残高の推移 (百万円未満切捨て)

区分	H28. 11 月	12 月	H29. 1 月	2 月	3 月	4 月
半導体分野	292	320	330	353	450	482
F P D分野	144	155	155	158	173	211
その他分野	6	6	6	7	6	7
合計	443	481	492	518	629	701

区分	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
半導体分野	620	564	539	551	567	552
F P D分野	214	278	318	268	258	283
その他分野	24	23	6	0	5	3
合計	859	866	864	820	831	839

3. 月次受注残高の概況

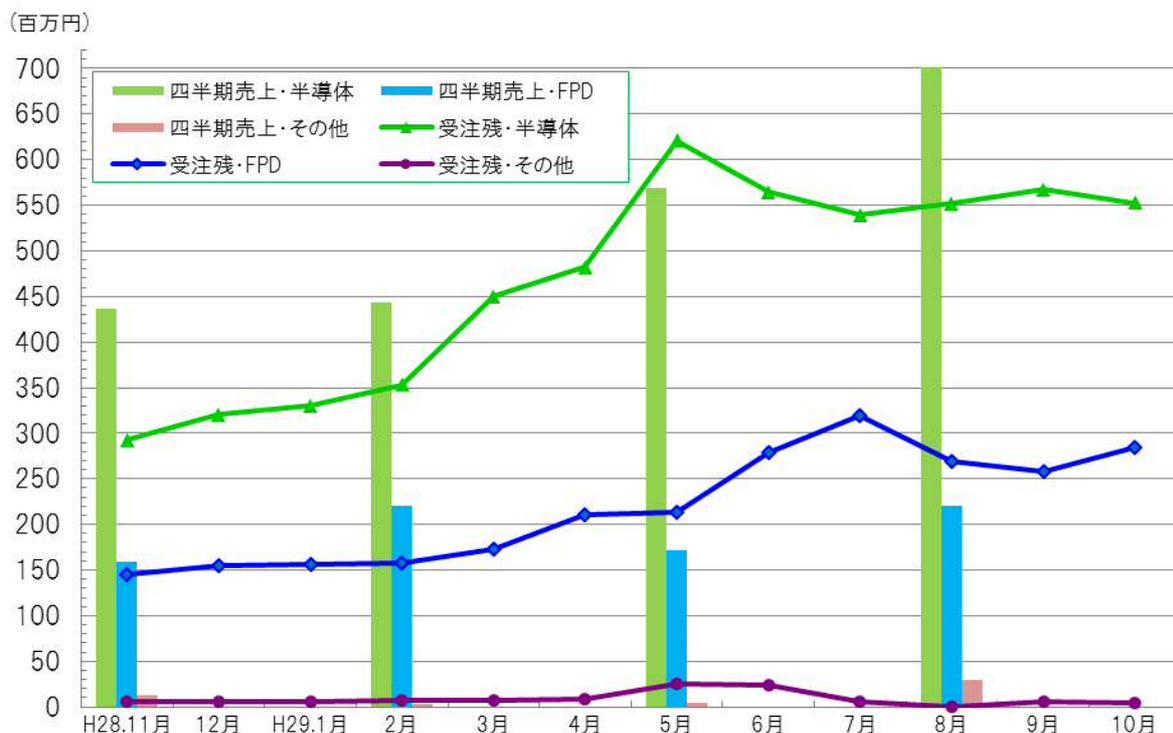
平成 29 年 10 月末の受注残高は、半導体分野においては、引き続き受注は好調ながら、出荷検収も高水準に推移したことで対前月増減率は 2.7%減、対前年同月増減率では 107.1%増の 552 百万円となりました。FPD 分野においては、出荷検収と受注が好調に推移し、対前月増減率は 10.0%増、対前年同月増減率では 137.6%増の 283 百万円となりました。その他分野においては、おもだった動きはありませんでした。これらの結果、平成 29 年 10 月末の受注残高は、対前月増減率 1.0%増、対前年同月増減率 113.7%増の 839 百万円となりました。

今後の見通しは、半導体分野では、好調な市場環境を背景に当社の設備投資による生産能力の拡大に合わせ、段階的な受注増加が見込まれます。なお、受注残としては、受注と出荷のバランスや、まとめ発注による山谷が見込まれることから、一時的に横ばいの動きの後、平成 30 年 1 月から 3 月にかけて再拡大する見通しです。また、中長期的には拡大する市場に対して、同年 4 月に稼働開始予定の出水事業所へ、稼働後も順次設備投資を行い、受注拡大を図ってまいります。

FPD 分野では、顧客の需要予測などより、第 10.5 世代大型液晶パネル向けと有機 EL 関連装置の高水準な需要が 1 年以上安定して続く見通しを持っております。

以 上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



注 1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短く当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。